

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	47	生活空間をもっと広げたい。	介護度をあまり上げない工夫をする。	・残存能力の維持。自分でできることはしてもらう。できる人は家事、掃除、散歩、外食、外出、帰宅支援など。家族の愛も感じてもらう。面会、帰省。	6ヶ月
2	4	地域との協力体制	地域の方と顔の見える関係を築く	・ウッドデッキの増築・入居者、職員とも戸外に出て、地域の方々と顔の見える関係を築く・地域ボランティア、子供たちに訪問に来てもらい、盛り立ててもらう・運営推進会議への出席を呼びかけ、出席者からヒントを得る。	6ヶ月
3					
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。